

CG-WLCB54AG

corega

# クイック設定ガイド

## お願い

- ・本書は本製品の取り扱い方法を説明しています。本書と「詳細設定ガイド」(ユーティリティディスクに収録)をよくお読みの上、正しい設置・操作を行ってください。また、お読みになった後も大切に保管してください。
- ・本製品やつなごうとする機器(パソコン、無線アクセスポイント、無線ルータなど)の取扱説明書をよくお読みの上、注意事項を守って正しくお使いください。
- ・ご使用のOSや機器によって、画面や手順が異なることがあります。

パソコンのデータを悪意ある第三者から守るために、各種セキュリティ機能を使用してお使いください。セキュリティの設定方法については、ユーティリティディスク収録の「詳細設定ガイド」「セキュリティを設定する」をご覧ください。

## 動作環境

### 以下の条件を満たしたパソコン

- ・DOS/V、またはPC98-NX (NEC製)
- ・CardBus対応のPCカードスロット (PCMCIA TYPE II) を搭載している
- ・CD-ROMドライブが搭載されている

### 以下のOSのいずれかがインストールされているパソコン

- ・Windows XP Home Edition (SP1/SP2)
- ・Windows XP Professional (SP1/SP2) (32bit)
- ・Windows 2000 (SP4)
- ・Windows Me
- ・Windows 98SE

## セットアップ手順

### STEP1

ユーティリティをインストールしよう

再起動

### STEP2

本製品をパソコンに差し込もう

再起動

### STEP3

無線ユーティリティを起動しよう

接続完了!

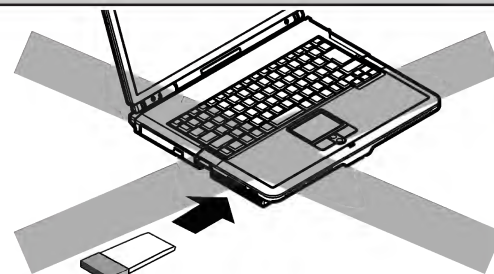
## 必要なもの



CG-WLCB54AG ユーティリティディスク 設定用パソコン

## 注意

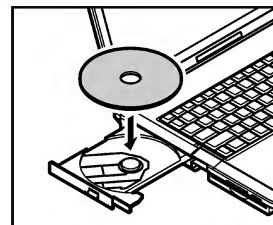
- ・本製品をパソコンに接続する前に、必ず付属のユーティリティディスクをインストールしてご使用ください。
- ・本製品はSTEP2までパソコンに差し込まないでください。



## STEP1 ユーティリティをインストールしよう

### 1. ユーティリティディスクをドライブに入れます。

自動的に手順2の画面が表示されます。(しばらく待っても表示されない場合は、「マイコンピュータ」のCD-ROMのアイコンをダブルクリックしてください。)



### 2. 「無線LANソフトウェアインストール」をクリックして、次に表示された画面でも「無線LANソフトウェアインストール」をクリックします。

## 注意

- ・Windows XPまたはWindows 2000の場合は、「コンピュータの管理者」または「Administrator」Administratorグループのユーザ名、同等の権限を持つユーザ名でパソコンを起動してください。



①クリック

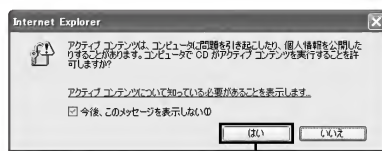


②クリック

### 3. ユーティリティのインストールを実行します。

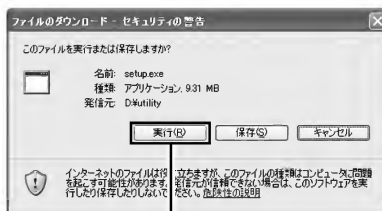
#### Windows XP(SP2)の場合

①右の画面が表示される場合は、**「はい」** ボタンをクリックします(「今後、このメッセージを表示しない」のチェックを外すとInternet Explorerでアクティブコンテンツを起動するたびに表示されます)。



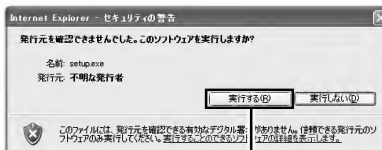
クリック

②「ファイルのダウンロード-セキュリティ警告」が表示されますので、**「実行」** ボタンをクリックします。



クリック

③「Internet Explorer-セキュリティ警告」が表示されますので、**「実行する」** ボタンをクリックします。



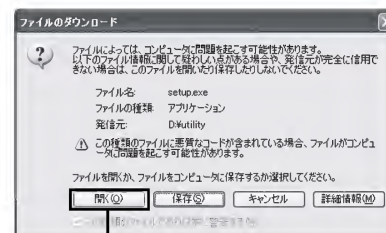
クリック

コレガにて動作確認しております

#### Windows XP(SP1)の場合

次のような画面が表示されますが、そのまま**「開く」** ボタンをクリックします。

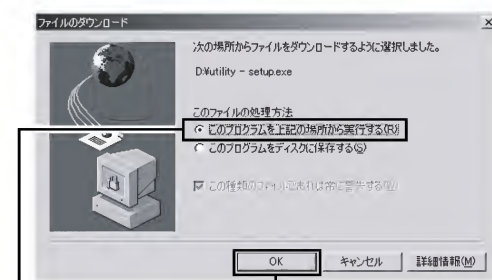
コレガにて動作確認しております



クリック

#### Windows 2000/Me/98SEの場合

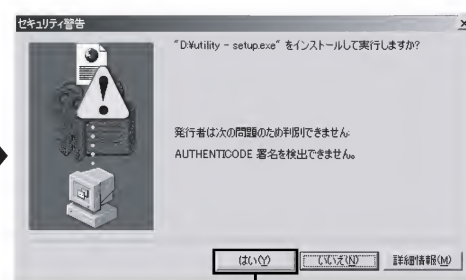
①「このプログラムを上記の場所から実行する」を選択して、**「OK」** ボタンをクリックします。



選択

クリック

②セキュリティ警告が表示されますが、そのまま**「はい」** ボタンをクリックします。



クリック

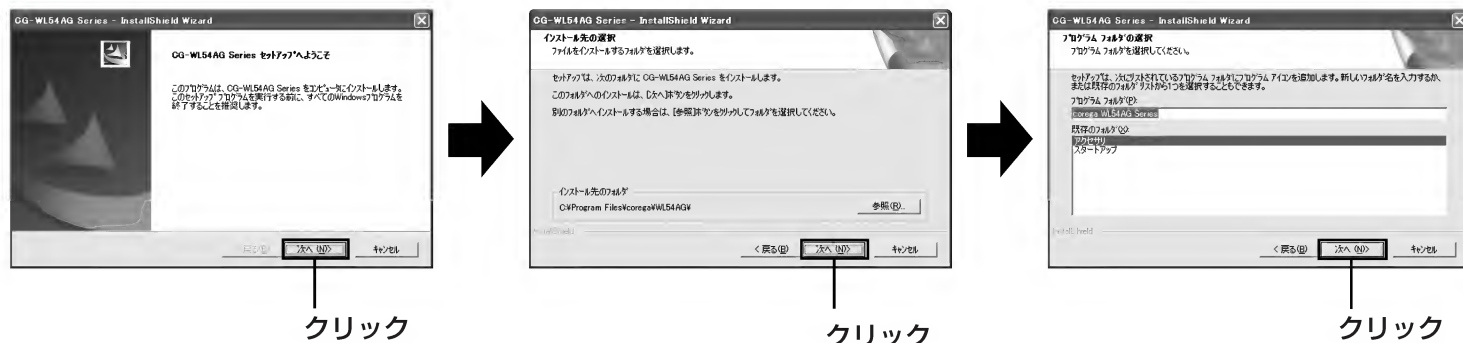
コレガにて動作確認しております

STEP1の手順4に続きます



## STEP1の続き

4.その後「Installshield wizard」の画面がいくつか表示されますので、【次へ】ボタンをクリックしていきます。



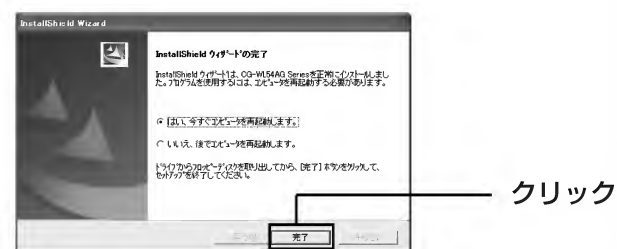
Windows XP、2000の場合、右のような画面が表示されますが、そのまま【続行】ボタンまたは、【はい】ボタンをクリックします。

コレガにて動作確認しております



5.「Installshield wizardの完了」の画面が表示されたら、【完了】ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。

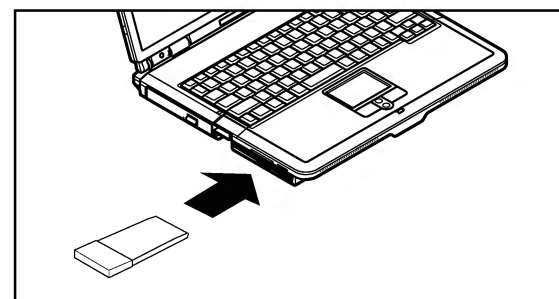
6.パソコンの再起動が完了したら、CD-ROMドライブからユーティリティディスクを取り出します。



## STEP2 本製品をパソコンに差し込む

### Windows XP(SP2)の場合

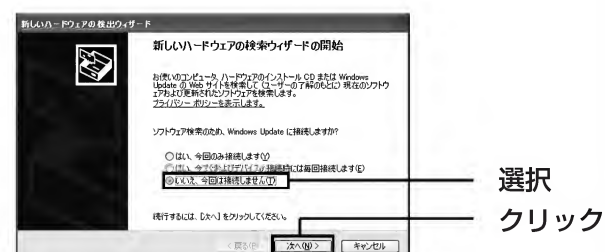
1.パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに差し込み、手ごたえがあるまで押し込みます。



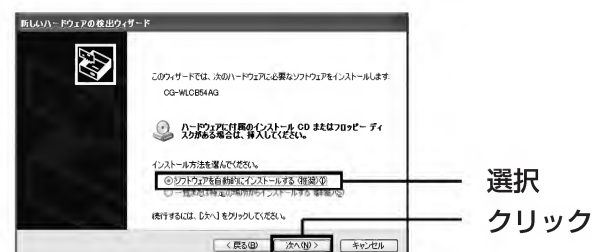
パソコンにより差し込む位置や向きが異なります。

2.ドライバが自動的にインストールを開始します。

①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。「いいえ、今回は接続しません」を選択して、【次へ】ボタンをクリックします。

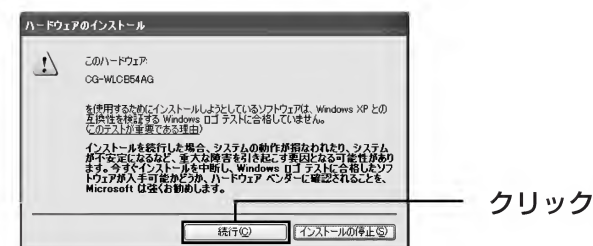


②「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して、【次へ】ボタンをクリックします。

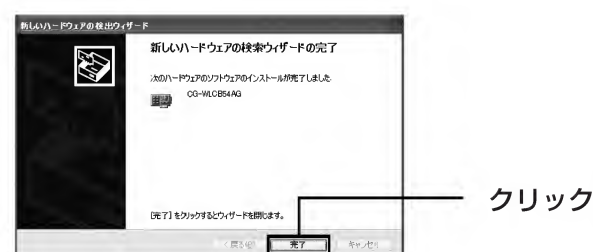


③右のようなWindowsロゴテストについての警告画面が表示されます。【続行】ボタンをクリックします。

弊社にて動作確認しております



④ドライバのインストールが完了したというメッセージが画面に表示されます。【完了】ボタンをクリックします。



⑤パソコンを再起動します。

## Windows XP(SP1)の場合

- 1.パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに差し込み、カチッと手ごたえがあるまで押し込みます。



パソコンにより差し込む位置や向きが異なります。

- 2.ドライバが自動的にインストールを開始します。

- ①「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」画面が表示されます。「ソフトウェアを自動的にインストールする」を選択して、[次へ] ボタンをクリックします。

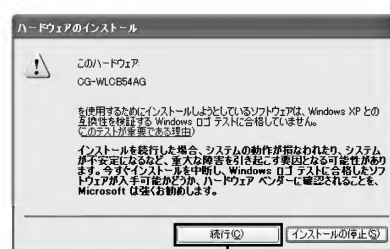
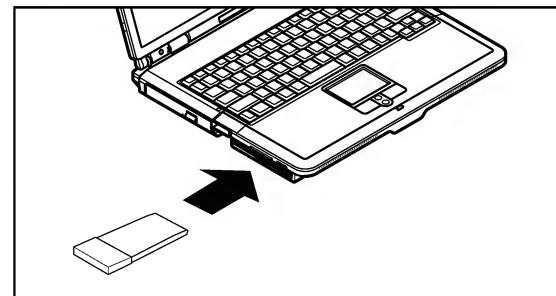
- ②右のようなWindowsロゴテストについての警告画面が表示されます。[続行] ボタンをクリックします。



コレガにて動作確認しております

- ③ドライバのインストールが完了したというメッセージ画面になります。[完了] ボタンをクリックします。

- ④パソコンを再起動します。



クリック

## Windows 2000の場合

- 1.パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに差し込み、カチッと手ごたえがあるまで押し込みます。



パソコンにより差し込む位置や向きが異なります。

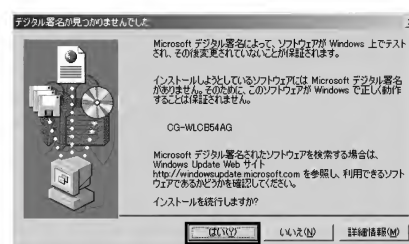
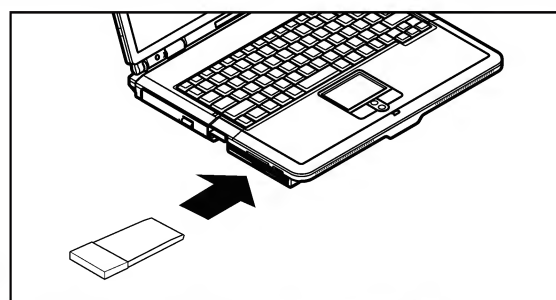
- 2.ドライバが自動的にインストールを開始します。

- ①「デジタル署名が見つからない」というメッセージが表示されますが、そのまま [はい] ボタンをクリックします。



コレガにて動作確認しております

- ②パソコンを再起動します。



クリック

## Windows Me/98SEの場合

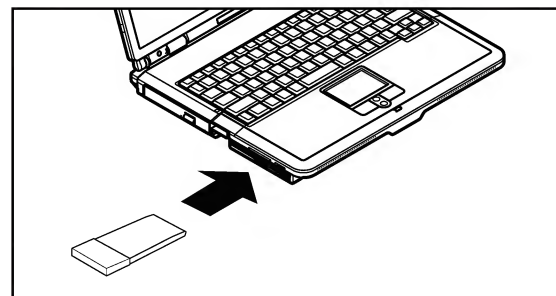
- 1.パソコンが起動したら、パソコンのPCカードスロットに本製品をまっすぐに差し込み、カチッと手ごたえがあるまで押し込みます。



パソコンにより差し込む位置や向きが異なります。

- 2.ドライバが自動的にインストールを開始します。

- ①自動的に本製品のドライバがインストールされます。

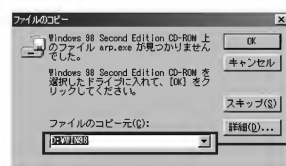


注意

・Windows 98SEでは、OSのCDを挿入するようにメッセージが表示される場合があります。その時は以下のようにしてください。

- 1.CD-ROMドライブから本製品のユーティリティディスクを取り出し、替わりにWindows 98SEのCD-ROMを挿入し、[OK] ボタンをクリックします。

- 2.「ファイルのコピー元」に左記のように入力し、[OK] ボタンをクリックします。



「D:\WIN98」と入力する



CD-ROM

※ドライブ名はお使いのパソコンによって異なります。「マイコンピュータ」をダブルクリックして確認してください。



- ②パソコンを再起動します。

これで本製品のセットアップが終了しました！




# STEP3 無線ユーティリティを起動する



## 1.接続状態を確認します。


①画面右下のタスクトレイにあるをダブルクリックして、ユーティリティ画面を開きます。



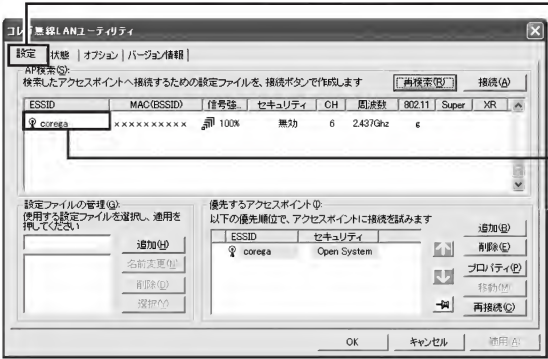
ダブルクリック

 通信相手機器がコレガ製品ではない、またはセキュリティ設定をしている場合は、下記の「ESSIDやWEPの設定を変更している場合」をご覧ください。

②「無線LANユーティリティ」の「設定」タブをクリックして、「AP検索」欄に相手機器に設定されているESSIDとまたはが表示されていれば、正常に接続されています。

 安定した通信を行うために、「通信強度」の表示が100%により近い場所でお使いください。

③ [OK] ボタンをクリックしてユーティリティ画面を閉じます。



クリック


確認

## 2.パソコンのWebブラウザ（Internet Explorerなど）を起動して、インターネットに接続されていることを確認してください。

### ESSIDやWEPの設定を変更している場合

本製品の工場出荷時に設定されているセキュリティの初期値は右記の通りです。他社製品の無線機器との通信または、ESSIDやWEPなどのセキュリティ設定を変更している場合は、以下の画面でお使いの環境に合わせてご使用ください。

ESSID	corega
認定方式	Open System
暗号方式	無効

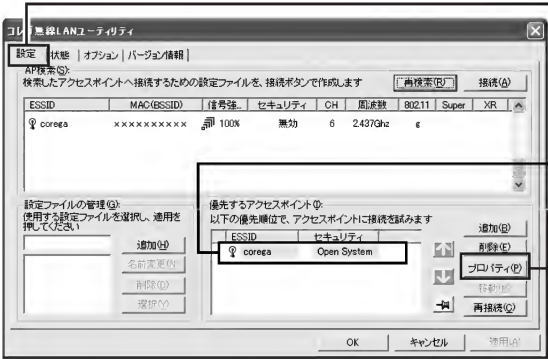
 本製品の工場出荷時の接続モードは、「Infrastructure」です。

①「無線ユーティリティ」を起動して、「設定」タブをクリックします。

②接続する無線機器を「優先するアクセスポイント」欄から選択します。

③ [プロパティ] ボタンをクリックして、プロパティ画面を開きます。


④ESSIDを設定します。



①クリック

②選択

③クリック

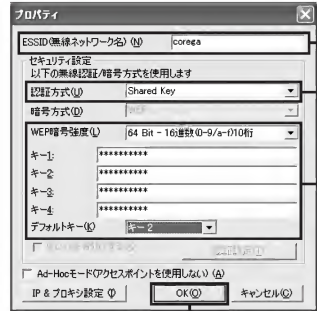
 無線LANネットワークで接続する相手機器に合わせてESSIDおよびWEPを設定してください。

⑤「Shared Key」を選択します。

⑥「WEP暗号強度」を選択し、相手機器と同じ暗号キーを入力します。「デフォルトキー」で使用する暗号キーの番号を選択します。

⑦ [OK] ボタンをクリックして、プロパティ画面を閉じます。

⑧①の画面に戻ります。[適用] ボタンをクリックしてから [OK] ボタンをクリックして「無線LANユーティリティ」を閉じます。



④ESSIDを設定

⑤「Shared Key」を選択

⑥「WEP暗号強度」を選択し、暗号キーを入力、デフォルトキーを選択

⑦クリック

 上記は、ESSIDとWEPセキュリティの設定方法です。通信相手機器に合わせて、セキュリティ設定を行ってください。セキュリティの詳しい設定方法および説明は、付属のユーティリティディスクに収録されている「詳細設定ガイド」をご覧ください。

### おことわり

・ Windows®XP Service Pack 1, Service Pack 2は、Microsoft®Windows®XP Home Edition operating system 日本語版 Service Pack 1, Service Pack 2またはMicrosoft®Windows®XP Professional operating system 日本語版 Service Pack 1, Service Pack 2のいずれかを指します。  
・ Windows®2000 SP4は、Microsoft®Windows®2000 operating system 日本語版 Service Pack 4または、Microsoft®Windows®2000 Professional operating system Service Pack 4のいずれかを指します。  
・ coregaは、株式会社コレガの登録商標です。  
・ Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
・ その他、この文書に掲載しているソフトウェアおよび周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。  
・ 本書は、株式会社コレガが作成したもので、全ての権利を弊社が保有しています。弊社に無断で本書の一部または全部をコピーすることを禁じます。  
・ 予告なく本書の一部または全体を修正、変更することがありますが、ご了承ください。  
・ 改良のため、製品の仕様を予告なく変更することがありますが、ご了承ください。  
・ 本製品の仕様またはそのご使用により発生した損害については、いかなる責任も負いかねますので、ご了承ください。  
2004 © 株式会社コレガ

2004年2月 Rev.A 初版  
2005年2月 Rev.C 第3版